

廃棄物管理施設の α 固体処理棟への雨水浸入について

1. 概要

令和 5 年 6 月 2 日(金)の大雨による施設への影響を確認するため、令和 5 年 6 月 5 日(月)に点検を行った結果、 α 固体処理棟の汚染検査室の出入口扉付近の床(非管理区域)及びセル操作室(第 2 種管理区域*)の出入口扉付近の床に雨水の浸入を確認した。

雨水が浸入した 2 箇所は、出入口扉付近であり、施設設備への影響は認められなかった。

*: 外部放射線被ばくに係る線量が、核原料物質又は核燃料物質の製錬の事業に関する規則等の規定に基づく線量限度等を定める告示第 1 条第 1 項第 1 号に定める管理区域に係る値を超過、又は超えるおそれのある区域であった、第 1 種管理区域の区分基準に該当しない区域

2. 雨水浸入の状況

雨水が浸入した 2 箇所の内、汚染検査室の出入口扉付近の床(非管理区域)については、約 70cm×100cm あり、セル操作室(第 2 種管理区域)の出入口扉付近については、扉部で約 30cm×90cm、壁側で約 80cm×80cm の範囲であった。

3. 処置

雨水浸入箇所については、以下の処置を実施した。

(1) 汚染検査室(非管理区域)

布で床の雨水を拭き取り雨水を回収した。回収した雨水の量は、約 200 ミリリットルであり、雨水は一般排水し、拭き取った布は一般廃棄物として処分した。

(2) セル操作室(第 2 種管理区域)

セル操作室は、第 2 種管理区域であるが、念のため雨水の放射能測定を行ったところ、有意な核種は確認されなかった。

その後、布で床の雨水を拭き取り雨水を回収するとともに床の汚染検査を行い、汚染の無いことを確認した。

なお、回収した雨水の量は、約 5 リットルであった。

4. 原因

雨水の浸入経路等は現在、調査中である。

なお、 α 固体処理棟の玄関ホールには雨水の浸入した痕跡がなかった。

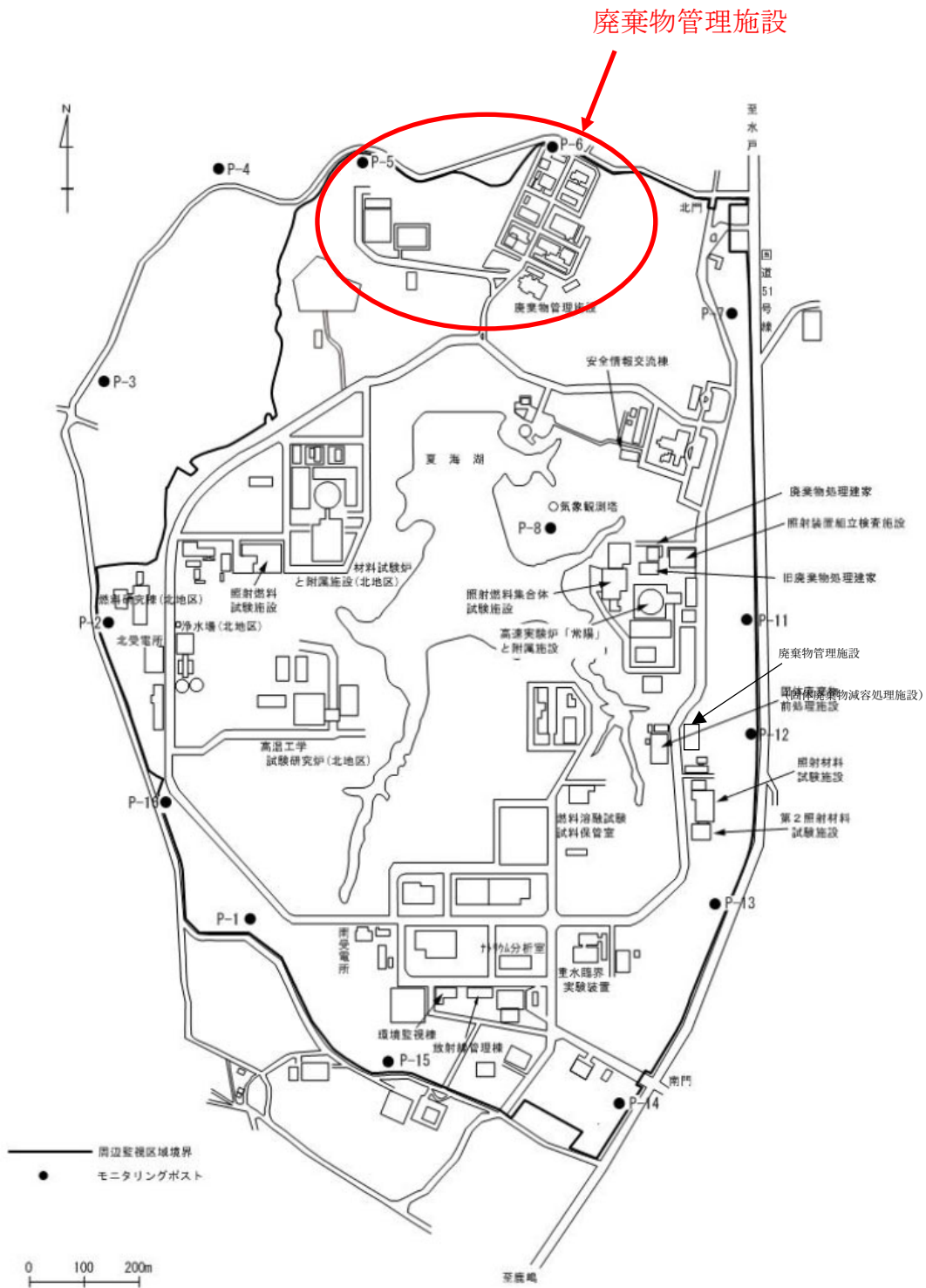
5. 今後の予定

α 固体処理棟では、以前、別の場所でも雨漏りによる雨水の浸入が確認されていることから、雨漏り対策として建家の防水補修を計画している。

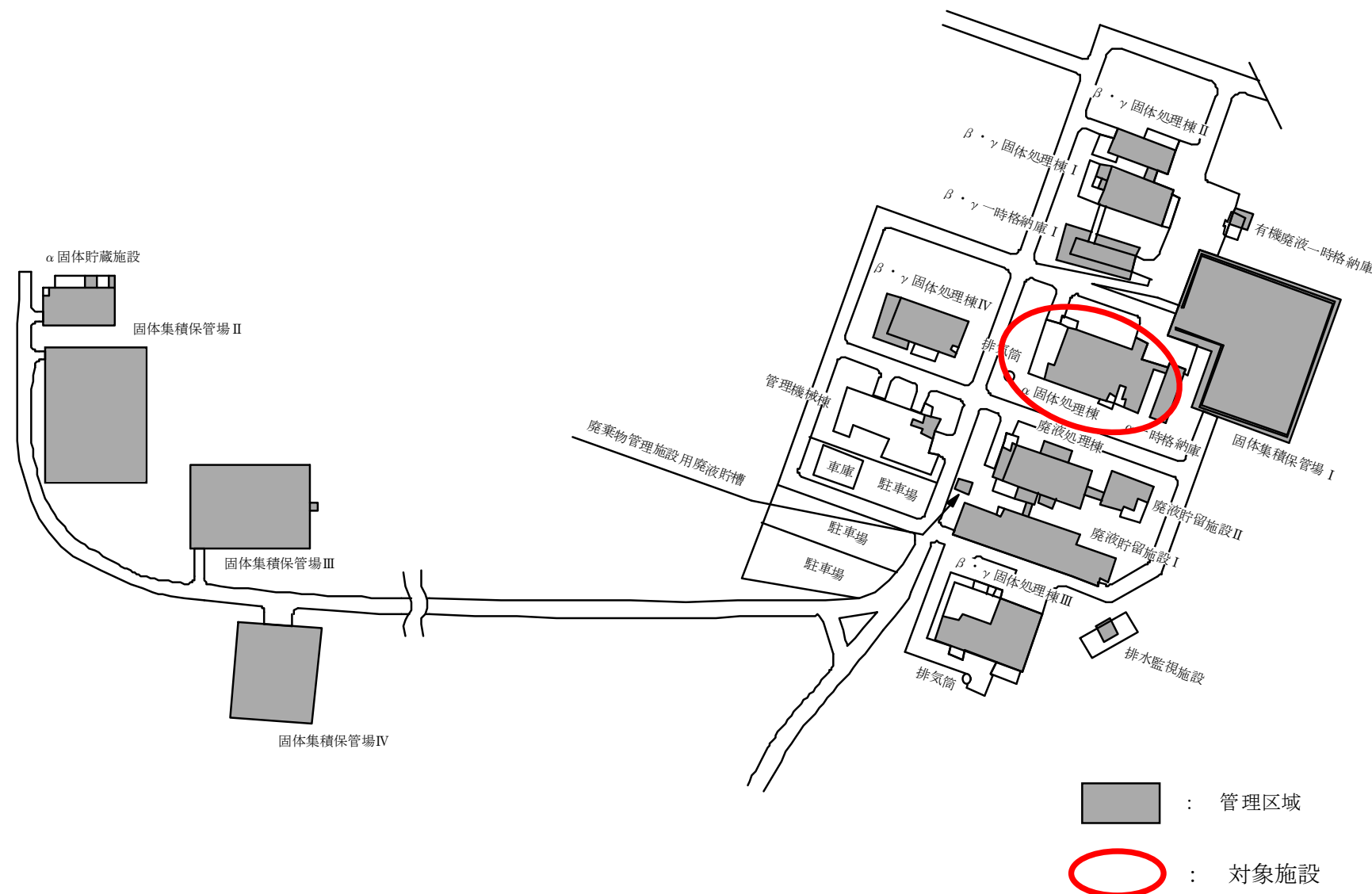
以上

【添付資料】

- 資料 1 日本原子力研究開発機構 大洗研究所 配置図
- 資料 2 廃棄物管理施設配置図
- 資料 3 α 固体処理棟雨漏り箇所



日本原子力研究開発機構 大洗研究所配置図



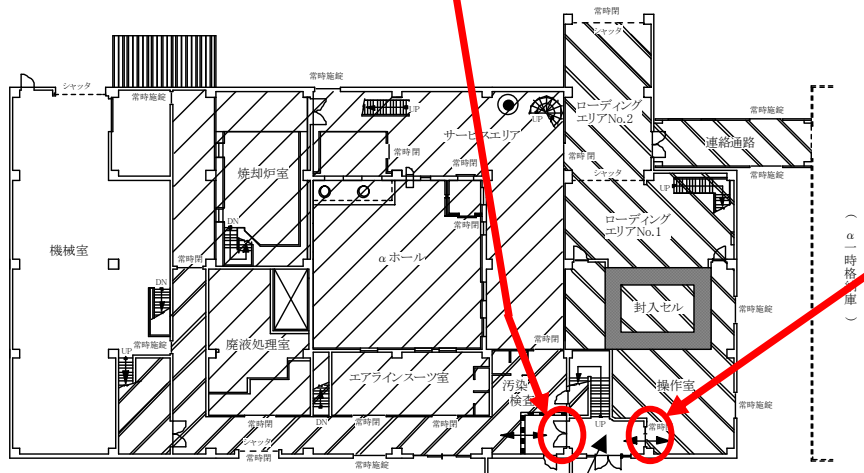
廃棄物管理施設配置図



汚染検査室（非管理区域）
出入口扉付近



セル操作室（第2種管理区域）
出入口扉付近



α固体処理棟 1階平面図

- : 第1種管理区域
- : 第1種管理区域低レベル区域
- : 第2種管理区域
- : 廃棄物保管場所
- : 管理区域出入口



セル操作室（第2種管理区域）
出入口扉の壁付近



α 固体処理棟の雨漏り箇所 (第2種管理区域及び非管理区域)